

Simple is Best - 理想のシステム開発 -

加工用サツマイモ(甘藷) 洗 浄 機



原料の水槽受けが不要

特殊ブラシと高圧水できれいな仕上がり

環境負荷の軽減に

はじめに

これまでの加工用サツマイモの洗浄は、水槽に一度受け入れし、土砂をうるかして洗浄していました。これでは設置スペースや排水の問題等、現在わたしたちが目指す環境負荷の軽減といった取り組みに反する設備になっていました。

そこで当社では、作業の効率化、コストの削減、また洗浄の仕上がりはもちろんのこと、**環境負荷**の軽減を重視した満足いただける加工用サツマイモ専用洗浄機を開発いたしました。

省スペースで、**特殊加工ブラシ**と**霧状高圧水**で効率よく洗浄できますので、省水量で環境にやさしい製品です。

みなさまの製品づくりと作業の効率化にぜひお役立てください。



洗浄機の特徴

原料の水槽受けが不要

特殊ブラシと高圧洗浄水との洗浄が基本なので、従来のように水槽に一度受けて原料を水に浸す必要がありません。

よって水槽が不要なため、省スペースで、かつ使用水量の低減を図ることができ、環境負荷の軽減にもつながります。



原料供給コンベア



原料供給コンベアを用いて、一定量を安定的に供給するコンベアです。

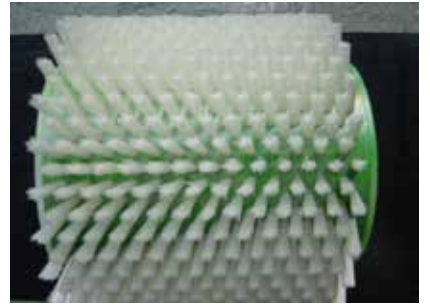
搬送速度も任意に変更できるようインバーター制御も行えます。(オプション)



特殊ブラシと高圧水洗浄の相乗効果

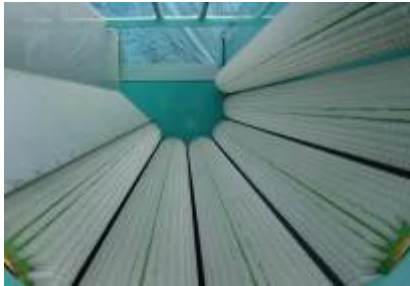
ブラシの特徴

素材は**耐摩耗性の特殊ナイロン**で、サツマイモ洗浄用に開発したブラシ毛を採用。また木質芯に塩ビ被覆を施したものに植毛することにより、洗浄仕上がりはもちろん、耐久性にも優れています。



ブラシは**一定の角度をつけ植毛**しており、表皮をいたわりながら洗浄するためとてもきれいな洗いあがりになります。

また、一定の角度をつけたことによりブラシ自体にも「**搬送**」という機能も備え、連続して洗浄することが可能です。

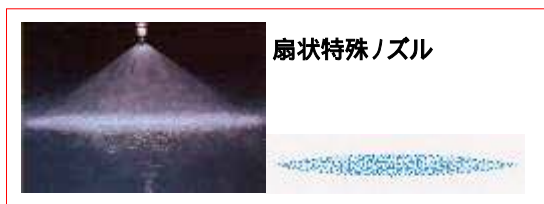


洗浄の特徴

洗浄機内では、ブラシだけで洗浄するのではなく、原料がより回転し、まんべんなく高圧水が当たるように洗浄することで、条痕などの頑固な泥土も洗浄します。

また**原料同士をこすり合わせて、表面のくすみを取り除く、もみ洗い**を基本としています。

洗浄ノズルは、より集中的に洗浄できる**特殊扇型ノズル**を採用。高圧水(20kgf/cm²)を噴霧することで、省水量できれいに洗浄できます。



付属設備の充実とメンテナンスがカンタン

原料の状態や、土の質による仕上がりのムラをなくすため、ブラシの回転速度を任意に変えられるようインバーターを設けています。

洗浄機の出口ゲートは、上開きタイプですので洗浄機内の原料の量や洗浄状態に合わせて排出調整が可能。

軸受け部などの定期的なグリスアップなどを考慮し、カンタンにメンテナンスが行えます。

専用ポンプは縦型高圧ポンプを採用し、ポンプ自体の稼働音も静かで、圧カムラもなく安定した高圧水を供給します。



F R C P型加工用サツマイモ(甘藷)洗浄機 仕様書

平成 23 年 6 月 1 日現在

| 名称 | | 加工用サツマイモ(甘藷)洗浄機 | |
|-----------|-------------|----------------------|-----------------------|
| | | 中規模向 | 大規模向 |
| 洗浄機 本体 | 型 式 | F R C P2500S | F R C P2500W |
| | 外 形 寸 法 | 2870W × 860L × 1700H | 2870W × 1440L × 1700H |
| | 処 理 能 力 | 1.0 ~ 2.0t / h | 2.0 ~ 4.0t / h |
| | 動力(三相 200V) | 1.5kw | 1.5kw × 2 |
| | 必 要 水 量 | 55L / min | 110L / min |

* オプション 高圧ポンプ、受入傾斜エスカレーター等


特記事項

- ・ 処理能力は、洗浄目安であり投入方法や排出後の処理方法、選別、箱詰め方法などにより、変更することがございますので、都度ご相談ください。
- ・ 上記仕様は当社の標準仕様でございます。ご要望や打ち合わせにより変更することがございますのでご確認ください。
- ・ その他付属設備も取り揃えております。何なりとお問い合わせください。

製品改良のため、仕様変更することがあります

このほか、当社では「洗浄・選別・梱包」まで行えるラインシステムも対応しております。お客様のご要望に応じ、各機種の対応が可能です。

詳しくは、下記までご連絡ください。

| | |
|----|---|
| 販売 | 設計・製造 |
| |  |
| | 本社・工場 旭川市工業団地3条2丁目2番27号 TEL 0166-36-4501 FAX 0166-36-4502 E-mail info@fesystem.co.jp URL http://www.fesystem.co.jp |
| | 九州営業所 宮崎市本郷北方 2520-7-205 |